

◇◇◇◇おしらせ◇◇◇◇

★東京 CPB 第 11 回通常総会開催します！6月21日(土)午後2時から
(会場:新宿区歌舞伎町 ASKビル4階 生活者ネット会議室)
融資事例報告・活動報告・来年度方針決定

★「志金循環ツアー」2014

“老いても、障がいを持って、ひとりになっても、寄り添う支援があれば
住み慣れたこのまちで暮らしていける ～『(特非)ふるさとの会』の実践を学ぶ”

東京 CPB の融資先の一つ『(特非)ふるさとの会』は、行政や商店街、学校、地域住民との連携をはかりながら、都会で暮らす単身高齢者の問題に精力的に取り組んでいます。都内33ヶ所に展開する生活拠点のうち新宿・大久保エリアの施設を見学します。

日時:7月26日(土)午前10時から12時 その後コリアンタウンで昼食・交流(希望者)

場所:新宿区大久保 ふるさと「まちカフェ」「ルミエール」その他

定員:15名(お早めにお申し込みください)

会費:会員 1,000円 非会員 1,500円

集合: 時間・場所など、お問い合わせください。

申し込み・問い合わせは東京 CPB まで community-fund@r2.dion.ne.jp

アースデイ東京 2014 に出展しました(4/19/20)



アースデイが生まれたのは1970年4月22日のこと。アメリカのある若者の提案で「地球環境を考え行動する日」ができました。国連でも採択され、毎年その日に一番近い土日をアースデイとし、全世界でイベントが展開されています。



東京 CPB の活動は・・・♪



ブースは手作り感満載

国際青年環境 NGO A SEED JAPAN のエコ貯金プロジェクトの呼びかけで、今年も4団体が、代々木公園会場の「エコ金融エリア」に出展しました。

中央労働金庫は主に働く人の生活向上のために融資を行なう金融協同組合で、日本で初めてNPO融資制度を作った金融機関です。

オイコクレジット・ジャパンは、途上国のマイクロファイナンス機関に投資をしているオランダのオイコクレジットの日本支部。発展途上国の女性たちの起業や子どもたちの教育のためのお金の流れをつくりました。

エコ貯金プロジェクトは、環境を破壊したり、兵器を作ったり、児童労働を促す企業にお金をながさないよう、金融機関にアンケート調査や提言などを行うなどの働きかけをしている若者たちです。

そして、市民のお金を、環境や福祉など身近な問題を解決するNPOやワーカーズコレクティブに融資している東京CPBが加わり、日本にもこのような社会的な金融があります、とアピールしてきました。

幸い二日間とも天候に恵まれ、たくさんの方々とお話することができました。

あなたのお金が、環境 NPO の活動を支えています ～ 融資報告

● 蓬瀬いなか体験交流協議会 (事務局:認定 NPO 法人自然環境復元協会・新宿区)

<主な事業>

原発被害で存続危機の農業を再生するため、本協議会が主体となり農家や大学など連携団体と『大学生向け研修プログラム』を開発する。

<融資内容>

農林水産省「都市農村共生・対流総合対策交付金」つなぎ融資
融資金額:450 万円・元利一括返済・金利1.5%・期間 8 ヶ月



農家+大学生=エコツーリズム

● 大谷いのちをつなぐ田んぼの会 (事務局 認定 NPO 法人自然環境復元協会)

<主な事業>

気仙沼地域の地元集落の農業有識者と連携し、さらなる自然・景観の促進、及び美しい村づくりと雇用創出を目的とする。

<融資内容>

農林水産省「都市農村共生・対流総合対策交付金」つなぎ融資
融資金額:450 万円・元利一括返済・金利1.5%・期間 8 ヶ月



ふゆみず田んぼにオオハクチョウが!

● 鴨川ホーリーハウス協議会 (事務局 認定 NPO 法人自然環境復元協会・新宿区)

新宿区 (2013 年 9 月 12 月) 融資金額:450 万円

<主な事業>

鴨川地域において「農」を活用した医療・福祉との協働を促進し、鴨川の～農業+α～で自立するための実践講座を構築する。

<融資内容>

農林水産省「都市農村共生・対流総合対策交付金」つなぎ融資
融資金額:450 万円・元利一括返済・金利1.5%・期間 8 ヶ月



商品化する
ホーリーバ
ジル

あなたのお金が環境アドボカシー NPO の活動を支えています ～ 融資報告

● 認定 NPO 環境エネルギー政策研究所 (中野区)

<主な事業>

環境エネルギー政策研究所は、持続可能なエネルギー政策の実現を目的とする、政府や産業界から独立した第三者機関です。3.11以降、とくにコミュニティパワー(ご当地電力)を生み出すために各地で精力的に活動し、エネルギー問題を地域住民の課題とし地域の多様なステークホルダーと連携をつくりながら、地域から国を変えようとしています。

<融資内容>

環境省「再生可能エネルギー地域推進体制構築に関わる支援」業務委託のつなぎ資金
融資金額:1000 万円・元利一括返済・金利1.5%・期間 4 カ月



コミュニティパワー国際会議2014in 福島



受託事業
地域リーダー養成アカデミー

東京 CPB 10周年記念フォーラム 2014年10月26日

「まちを育てる わたしのお金 あなたのお金」 開催しました！

東京 CPB 10周年記念講演「新しい経済と、新しい金融」(抄録)

講師:影山知明さん(クルミドコーヒー店主)

東京 CPB10周年おめでとうございます。

私が店主をしているクルミドコーヒーというカフェと、役員をしているミュージックセキュリティーズの被災地応援ファンドを事例に、東京 CPB の今後に向けての参考になればとお話します。キーワードは「特定多数」と「GIFT からはじまる」。

世の中の「不特定多数」での交換は経済価値に収斂されるのは当然ですが、「特定多数」つまり顔の見える関係のモノのやりとりは、貨幣価値以外のさまざまな価値、豊かさを生み出します。そのほうが経済を活性化し GDP をあげるのではないのでしょうか。

お金の出し手は通常 TAKE、どれくらい儲けられるかで出しますが、被災地応援ファンドは最初からマイナス 50%の金利。それなのに 10 億円以上のお金が被災地に届けられました。そして被災地を元気にしたいという、人の気持ちの乗ったお金「GIFT からはじま」ったお金はなんとしても返さなければならない、これで事業を成長させなければいけないと、事業者側に大きな心理の変化をもたらすことになったのです。

東京 CPB も、特定多数の、ある意味特殊な金融だと思います。「健全な負担感」を上手に循環させることで、新しい経済と、新しい金融を生み出すことができます。



影山さんとクルミドコーヒー



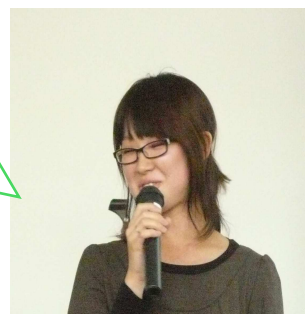
第2部 「東京 CPB の10年をふりかえる」

融資先(特非)ほっとコミュニティ江戸川の藤居阿紀子さん、(特非)杉並アヤックスサッカークラブの杉沢幹生さんにお話を伺いました。

2 団体とも現在は事業を順調にすすめ、規模も広がっております。

国際青年環境 NGO A SEED JAPAN
エコ貯金プロジェクトの小野塚彩さん

A SEED とは、
Action for Solidarity, Equality,
Environment and Development



第3部

「公開！東京 CPB 作戦会議」

70名の参加者とかがえました。



この生態系を
発展させたいね

ボランティア
イベント参加
募集中！



マイナス金利に
挑戦しませんか？

結果は6月の総会で、「中期計画」としてご提案します。

報告： 東京 CPB 副理事長 吉田由美子

2014年2月9日に横浜で開催された「エコで身近なお金の循環について考えてみよう」というイベントに参加しました。

主催者である A SEED JAPAN エコ貯金 PJ は昨年3つの NPO バンクとそれぞれの融資先を一団体ずつ訪問し、インタビューを行っています。3つの NPO バンクのひとつが東京 CPB であり、融資先としてはエコメッセを紹介しました。

このイベントはその報告会も兼ねており、坪井理事長と一緒にインタビューに同席した私としては、若者たちがどんなふうに私たちのことを報告するのか興味津々…。楽しみに参加しました。

報告の中身については

http://www.aseed.org/ecocho/bank/npobank_report.html

をご覧くださいこととして、感想を少し。



(特非)エコメッセ本部で、リユースショップや融資を受けた環境事業の説明を聞く若者たち



本部倉庫にはたくさんの提供品が。

「すごい！お宝が一杯ですね～！」

東京 CPB についての報告の中に坪井理事長の言葉が紹介されていました。それは「どのような気持ちでここまでやってきたのですか？」という問いに対して答えた「無我夢中でやってきました。なぜなら本当にみんな頑張っているから」という言葉でした。

私たちは、社会の中に新しい仕組みを作ろうと頑張っている人たちの姿に共感し、それをエネルギーに換えてここまでやってきました。

エコ貯金 PJ の若者たちが私たちへのインタビューの中で、その言葉に反応して報告の中で特筆して取り上げてくれたことが、私はすごくうれしかったです。

彼らが共感してくれたことをまたエネルギーに換えて「これからも頑張らなきゃね」と思った帰り道でした。

「お金について考える」～日野市の中学生に授業を行いました。

卒業間近の中学3年生に「お金について考える」授業を行いました。

(特非)コミュニティスクールまちデザイン(CS まちデザイン)との連携で、第一部ではカード被害やスキミングなど消費者被害の実態を知り、第二部では、グループに分かれて、事業やアクションを構想するワークショップを通して、お金の生かし方について考えました。これから社会に出ていくのでよく考えてお金と付き合いたい、クレジットカードのリボルビング払いには気をつけたい、とたくさんの感想をいただきました。学校の授業の中では知ることのない内容だったようです。

出資・増資について

東京CPBに出資したいという方を紹介してください。資料・加入申込書等お送りします。増資をご希望の方も、ご連絡をお待ちしています。

サポート会費について

低金利で社会的事業に融資をする東京 CPB は、皆様からのサポート会費で運営しています。ご協力お願いいたします。(一口千円とさせていただきます)口座名義:東京CPB(トウキョウシーピービー)郵便振替口座:00160-2-684397

実績表 2014年3月31日現在

◆会員数・出資金

◆個人会員数：560名 ◆団体会員数：47団体

◆出資金：9,575万円

◆融資・社会的投資(2013年度)

◆融資件数：6件 ◆融資残高：3061万円

◆累計融資件数：58件 ◆融資累計額：2億3100万円

社会的投資額：2,300万円

◆サポート会費ありがとうございます！

団体：3件 個人：69名 計1,489,000円